

芽室町ふるさと応援寄附金の運用状況公表

本町では、平成21年8月から施行された芽室町ふるさと応援寄附条例並びに芽室町寄附金管理基金条例に基づき多くの皆様から寄附金をいただきました。

寄附金につきましては、寄附者の皆様の芽室町への想いを大切に、まちづくりにも有効に活用します。

■寄附金の受領状況と活用状況

●寄附金の受領状況(平成30年4月～平成30年9月までにいただいた寄附金)

①寄附金の使い道の希望別

使途希望区分	件数 (町内寄附分)	金額 (町内寄附分)
農業・商工業の振興に関する事業	596件 (0件)	5,755,000円 (0円)
教育・文化の振興に関する事業	250件 (0件)	2,525,000円 (0円)
ゲートボール等のスポーツの振興に関する事業	32件 (0件)	305,000円 (0円)
子育て支援・青少年健全育成に関する事業	988件 (0件)	10,690,000円 (0円)
福祉・コミュニティ活動の推進に関する事業	185件 (0件)	1,830,000円 (0円)
公立芽室病院の運営に関する事業	184件 (0件)	1,770,000円 (0円)
自然環境・地域景観の保全に関する事業	463件 (0件)	4,530,000円 (0円)
その他の事業(上記以外の事業を指定及び一般行政振興)	1,280件 (11件)	12,733,000円 (468,000円)
合計	3,978件 (11件)	40,138,000円 (468,000円)

※これまでいただいた寄附金のうち、予算化されていないものは、すべて芽室町寄附金管理基金に積立てしており、今後も大切に活用させていただきます。

■総務課総務係

☎6219720

✉s-soumu@memuro.net



▲専任交通指導員岩田さん

冬の太陽に気を付けて！

こんにちは。指導員の岩田です。いよいよ冬が迫ってきましたね。

さて、車を運転していると、信号が何色になっているか分からなくなったときはありませんか？

太陽の光が後ろから差し込んでくると、その光のせいで

専任交通指導員

だより

その7



信号の光がかき消されてしまい、何色なのかわからなくなってしまうことがあります。光が前から差し込んでいてもまぶしくて信号が見づらくなりますよね。

そのせいもあってか、私が指導しているとき信号無視をしてしまう車がありました。

これから冬になると、太陽が低くなってくるので、そういったことがより起こりやすくなるようです。冬道は視界不良・スリップなどの危険もあります。こちらも注意が必要です。

運転手に限らず歩行者や自転車の方も、そういうことがある「かもしれない」という気持ちを持って移動しましょう。